

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2か月に1度開催している運営推進会議において、開催日時をお知らせしているが、案内通知だけでは、参加率は上がらない。毎回同じご家族の参加のため、参加についてアプローチし、参加率のアップを図る必要がある。	出来るだけ多くのご家族に参加頂けるように努める。	面会時やお電話にて運営推進会議の参加を募る。また、月に1度お送りしているおたよりでご参加いただけるようお願いする。	3ヶ月
2	6	施設周辺は道路に囲まれており、交通量も多く、コンビニエンスストアも隣接している事から車などの出入りも多く安全性を重視し、法人の方針としてホール入口は施錠することとしている。入居者様並びに、ご家族様には入居検討段階の館内案内、契約時にご説明し同意を頂いたうえで施錠している。	安全性を重視する点から、施錠は継続して実施する。入居者様に閉塞感を感じさせないよう外出の機会を増やしたり、ボランティア訪問時以外でも、解放時間が持てるようにする。	カンファレンスなどの会議の場で入居者様の身体状況について理解を深め、解放出来る時間がないか話し合い、ご入居者様が少しでも居心地の良い環境にする。	3ヶ月
3	40	職員は食事前の検食のみとなっており、季節の行事の際にメニューの考案は行っている。食事の盛り付け、味付けの工夫を行いより一層美味しい食事の提供が必要。職員と一緒に食べる時間も設けたい。	家庭的な生活環境にするためにも、入居者様と一緒に食事をする機会を設け、楽しく、美味しく食事が出来る環境が作れるようにする。	2ヶ月に1回開催している外食会で入居者様と食事をする機会を設け、楽しい食事となるよう努める。また、食事がご入居者様の生活の楽しみになることを各々職員が理解し対応ができるようになる。	3ヶ月
4	45	決まった方の入浴となっており、ご要望に添える援助をしていきたい。生活の一部である入浴の機会をより一層楽しい時間となるような工夫に努めることが必要。	ご入居者様のご希望があった際には、意向に添えるよう入浴日にこだわらず入浴できるようにする。	職員間で情報を共有し、ご入居者様の意向に沿った援助を目指し、その方に合った方法で接することと、楽しみの1つである入浴介助の際にはゆっくりと穏やかな環境で入浴できるように努める。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。